

介護保険居宅介護（予防）住宅改修費事前申請書

（償還払・受領委任払）

記入例

事前

フリガナ	タテバヤシ タウ	保険者番号		1	0	2	0	7	9			
被保険者氏名	館林 太郎	被保険者番号	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
		個人番号	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
生年月日	明治・大正・昭和 12年 3月 4日生	性別	男	女								
住所	〒374-0018 館林市城町1番1号	電話番号	0276-72-4111									
住宅の所有者	館林 太郎 続柄（本人）	業者名	〇〇〇〇介護サービス									
改修の内容・箇所及び規模	手すり取り付け工事（トイレ出入口、廊下、玄関アプローチ、浴室） 段差解消工事（居間出入口、玄関踏み台） 扉の取替（トイレ開き戸→引き戸）	着工予定日	令和元年 5月 15日									
		改修予定額	180,000 円									
<p>館林市長 様</p> <p>上記のとおり居宅介護（予防）住宅改修を行いたいので関係書類を添えて事前に申請します。</p> <p>令和元年 5月 7日</p> <p>住所 館林市城町1番1号</p> <p>申請者 氏名 館林 太郎 電話番号 0276-72-4111</p>												

- 添付書類 ①住宅改修が必要な理由書 ②見積書・工事明細書 ③工事前の写真（日付入り）
- ④平面図・断面図（段差解消） ⑤住宅改修の予定の状態が確認できるもの ⑥使用部材のカタログ
- ⑦住宅改修の承諾書（住宅所有者が本人以外の場合）
- ⑧住宅改修の承諾についてのお願い（住宅が賃貸である場合）
- ⑨受領委任払に係る委任状（受領委任払の場合）

市役所記入欄

要介護度		認定有効期間	年 月 日 ~ 年 月 日	受付印
<input type="checkbox"/> 在宅 <input type="checkbox"/> 入院中（ / 退院予定） <input type="checkbox"/> 入所中（ / 退所予定）				
利用実績	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	改修年月・改修箇所・改修金額（利用実績有の場合）		
限度額残高	円			
介護保険対象額	円	備考		
保険給付予定額	円			

住宅改修が必要な理由書

(P2)

<P1の「総合的状況」を踏まえて、①改善をしようとしている生活動作②具体的な困難な状況③改修目的と改修の方針④改修項目を具体的に記入してください。>

活動	①改善をしようとしている生活動作	②①の具体的な困難な状況を記入してください(・・なので・・困っている)	③改修目的・期待効果をチェックした上で、改修の方針を記入してください(・・することで・・が改善できる)	④改修項目(改修箇所)	
排泄	<input checked="" type="checkbox"/> トイレまでの移動 <input checked="" type="checkbox"/> トイレ出入口の出入(扉の開閉を含む) <input type="checkbox"/> 便器からの立ち座り(移乗を含む) <input type="checkbox"/> 衣服の着脱 <input type="checkbox"/> 排泄時の姿勢保持 <input type="checkbox"/> 後始末 <input type="checkbox"/> その他()	<p>居室からトイレの移動は、家具や壁を伝ってゆっくり移動しているが、ドアの敷居の段差(3cm)につまづくことがある。トイレのドアが開き戸のため、重心が傾いて転倒する危険性がある。ふらつきがあるため、妻が見守りをしている。</p>	<input type="checkbox"/> できなかったことをできるようにする <input checked="" type="checkbox"/> 転倒等の防止、安全の確保 <input type="checkbox"/> 動作の容易性の確保 <input checked="" type="checkbox"/> 利用者の精神的負担や不安の軽減 <input checked="" type="checkbox"/> 介護者の負担の軽減 <input type="checkbox"/> その他()	<p>安全に敷居が跨げるよう手すりを設置する。ドアを開き戸にすることで安全にドアの開閉が行える。安全に移動ができるようになり、見守りなしで排泄までの一連の動作ができる。</p>	<input type="checkbox"/> 手すりの取り付け <p>(トイレ出入口)</p> <p>(廊下)</p> <p>(玄関アプローチ)</p> <p>(浴室)</p>
入浴	<input type="checkbox"/> 浴室までの移動 <input type="checkbox"/> 衣服の着脱 <input checked="" type="checkbox"/> 浴室出入口の出入(扉の開閉を含む) <input checked="" type="checkbox"/> 浴室内での移動(立ち座りを含む) <input type="checkbox"/> 洗い場での姿勢保持(洗体・洗髪を含む) <input checked="" type="checkbox"/> 浴槽の出入(立ち座りを含む) <input checked="" type="checkbox"/> 浴槽内での姿勢保持 <input type="checkbox"/> その他()	<p>浴室と脱衣所の間に20cmの段差があり、ドアを支えにしているため転倒の危険性がある。浴槽の50cmの縁高を壁に手をついてまたいているため、転倒の危険性がある。タオル掛けを支えにして浴室内を移動しているため、タオル掛けが外れそうになっており危険である。</p>	<input type="checkbox"/> できなかったことをできるようにする <input checked="" type="checkbox"/> 転倒等の防止、安全の確保 <input type="checkbox"/> 動作の容易性の確保 <input checked="" type="checkbox"/> 利用者の精神的負担や不安の軽減 <input type="checkbox"/> 介護者の負担の軽減 <input type="checkbox"/> その他()	<p>浴室出入口に手すりを設置することで、安全に段差の昇降ができる。浴室に手すりを設置することで、安心して移動、またぎの動作ができる。</p>	<input type="checkbox"/> 段差の解消 <p>(居間出入口敷居の撤去)</p> <p>(玄関の踏み台設置)</p>
外出	<input type="checkbox"/> 出入口までの屋内移動 <input checked="" type="checkbox"/> 上がりかまちの昇降 <input type="checkbox"/> 車いす等、装具の着脱 <input type="checkbox"/> 履物の着脱 <input type="checkbox"/> 出入口の出入(扉の開閉を含む) <input checked="" type="checkbox"/> 出入口から敷地外までの屋外移動 <input type="checkbox"/> その他()	<p>玄関の上がり框が30cmの段差があり、妻が手引きしているが、介護者とともに転倒する危険性がある。玄関アプローチに3段の段差(各20cm)がありつかまるところがないため、転倒の危険がある。</p>	<input type="checkbox"/> できなかったことをできるようにする <input type="checkbox"/> 転倒等の防止、安全の確保 <input checked="" type="checkbox"/> 動作の容易性の確保 <input checked="" type="checkbox"/> 利用者の精神的負担や不安の軽減 <input checked="" type="checkbox"/> 介護者の負担の軽減 <input type="checkbox"/> その他()	<p>上がり框に踏み台を設置することで、安全に段差の昇降ができる。玄関アプローチに手すりを設置することで外出する機会を増やすことができる。</p>	<input type="checkbox"/> 引き戸等への扉の取替え <p>(トイレの開き戸を引き戸へ取替え)</p> <input type="checkbox"/> 便器の取替え
その他の活動	<p>現在の困難な状況を具体的に記入する。段差がある場合には具体的な数値を記載してください。</p>		<input type="checkbox"/> できなかったことをできるようにする <input type="checkbox"/> 転倒等の防止、安全の確保 <input type="checkbox"/> 動作の容易性の確保 <input type="checkbox"/> 利用者の精神的負担や	<p>改修後期待される動作や状況を記入する。</p>	
<p>2階に上がる階段手すりの場合は、その動作を行う要因および1階で対応できない理由、安全性についてを理由書内に記載してください。(日常生活範囲を超える動作は支給対象となりません) 例) 寝室が2階にあり階段に手すりがないため、すべりやすい壁に手をついて移動しているため転落の危険性がある。1階に寝室を確保するスペースがない。手すりがあれば安定して昇降できる。</p>					